

# Magazine Library News

2023年10月 NO.25

新着雑誌より、特集や連載記事を紹介します

## 多職種連携

『公衆衛生』 87(9)  
Withコロナ時代に求められる  
公衆衛生人材

医師、歯科医師・保健師など多職種で構成される保健所。多職種連携実践を兼ねた人材育成の例として災害時の健康危機管理支援チームの養成研修があげられています。

『ナーシングビジネス』 17(9)  
マネジメント力が活きる！  
タスク・シフト/シェアで進める  
多職種連携実践集

食事時の人手が足りず、看護師が居残り勤務や早出を行っていた救急病院。そこで、コロナ禍での経験をもとに他部署から「院内副業」として勤務時間外の応援体制を企画。臨床検査技師や管理栄養士がそれぞれの専門性を活かし活躍する事例。

## 特集

『リハビリナース』 16(5)  
口から食べるための看護・介助スキル

3日間食事を拒否していた方が、好物のパンの提供により摂食。窒息や誤嚥に注意しながら本人の食べる意欲を支持。食事姿勢もベッド上から座位に変わり、趣味まで楽しめるようになった様子が写真付き事例で掲載されています。



『訪問看護と介護』 28(5)  
弱ったお肌のケア

医療用テープの使用に伴うトラブルを防ぐためには、「正しい貼り方・剥がし方」はもちろんのこと「どの製品を選択するか」も重要です。しかし、製品ごとの違いを比べた経験のある方は少ないでしょう。そこで、本特集では6つの医療用テープの使い勝手を比較検証しレポート。入手方法や、使いやすさ、剥がしやすさなどを看護師と介護士がお互いの腕に貼ったり、新聞紙を高齢者の肌に見立てて確かめます。

## 連載

『整形外科看護』 28(9)  
子どもの整形外科の治療とケア



筆者は他の年代の患者さんを診るときと大きな違いはないと考えていますが、小児科や小児病棟に勤務しているスタッフ以外からは「小児は特別」と思われることが多いと感じています。第1回のテーマは「子どもを診るときのコツ・ポイント」。診察室の準備から、診察中のプライバシーへの対応・診察後のことまで整形外科以外でも役立つであろう内容です。

研修No.111 医中誌Webミニレクチャー

図書室で文献検索を体験してみませんか？司書がサポートします。  
詳細は、研修申し込みサイトよりご確認ください。

